

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

# 直東学園ニュース

直東学園版

平成30年度 第5号  
平成30年10月15日発行  
<発行・編集>  
直東学園 事務局  
〒942-0041  
新潟県上越市安江 282-1  
(上越市立直江津東中学校内)  
TEL : 025-543-2729  
FAX : 025-543-4150  
E-mail : higashi-cs@jorne.or.jp

## 直江津東中学校「創立40周年記念体育祭」

～燃える情熱2018 40年目の東中魂 はんぱないって～

4日間連続の延期となった今年の体育祭。9月12日(水)の平日開催となりました。天候もグラウンドコンディションも万全な状態で、当日を迎えることができました。

3年生にとっては中学校最後の体育祭です。夏休み期間から準備を進め、しっかりとリーダーシップを発揮してくれました。今年の体育祭の特徴は、各軍の競技や応援に向かう姿勢がとてもさわやかで、どの場面も楽しんで参加していたところです。また、お互いの軍を応援し合ったり、励まし合ったりする場面が多く、全校生徒の仲の良さが際立った体育祭になりました。



平日開催にもかかわらず、保護者や地域の方々からも多く参加していただきました。閉会式の応援団長の言葉では、保護者や地域の方々には感謝の気持ちを伝えていました。

40周年の記念大会にふさわしい5人の応援団長です。各軍をまとめ、強いリーダーシップを発揮しました。また、団長を支えた他の3年生にも成長が見えた体育祭となりました。

3年生学年種目「タイヤ取り」の様子です。とても迫力がありました。今年の体育祭は、どの競技もフェアプレー精神に満ちていて、爽やかでした。



応援部門優勝の青軍の応援合戦の様子です。今年の応援部門はとても僅差でした。審査をしていただいた来賓の皆様ありがとうございました。



# 直江津東中学校区 一斉あいさつ運動 9月21日(金)



さわやかな秋風のもと、直江津東中学校区の一斉あいさつ運動が行われました。多くの中学生が出身小学校へあいさつに出かけてくれました。町内会、防犯組合、交通安全協会、主任児童委員、民生委員・児童委員、PTAの皆さん方からも元気のいいあいさつを交わしていただき、小学生によい手本を示していただきました。ありがとうございました。

## 直江津東中学校の取組

秋のあいさつ運動の期間、中学校では部長会を中心とした生徒玄関でのあいさつ運動を行いました。玄関前の通路には、40名近くの生徒が出て爽やかに挨拶をすることができました。朝から元気の出る活動となっています。



また、今年度もあいさつ運動の初日に出身小学校に行き、あいさつ運動を行いました。全校生徒にボランティアを募集したところ80名を超える生徒が参加を希望しました。当日は、積極的に小学生にあいさつを交わすことができました。この他にも授業前後のあいさつや部活動でのあいさつなど、東中生らしい爽やかで、元気のある挨拶を続けていきたいと思えます。

## 北諏訪小学校の取組

きもちのよい  
あいさつや  
返事をしよう

2学期のあいさつ運動は「**その日、初めて会った人にあいさつをしよう**」というめあてのもとにスタートしました。職員室、校長室はもちろん、廊下や階段で会った人達にも元気にあいさつすることを意識しています。また、登校時に一緒に歩いてくださる保護者・地域の方々にも、子どもたちからあいさつができるようにがんばっています。21日からは、家庭での「親子あいさつカード」の取組も始まりました。一日の始まりを気持ちよくスタートできるように、多くの方々からご協力いただきながら、取り組んでいます。これからは、学級ごとに企画をする「あいさつキャンペーン」が始まります。子どもたちが自発的にあいさつできるようにしていきます。



## 保倉小学校の取組

あいさつで  
心をつなげよう

9月は、『あいさつで心をつなげよう いつでも どこでも だれとでも』を合言葉に、以下の3つを重点に、あいさつパワーアップを目指しました。

- 相手の名前を言ってからあいさつしよう
- 目を見て明るい声で、笑顔であいさつしよう
- 友達、先生、地域の人にあいさつしよう

この目標に向かって、全校であいさつ運動を行いました。今年度は、総務委員会の呼びかけで「あいさつボランティア」を募集したところ、毎日、たくさんのボランティアが集まりました。

児童玄関前は、「おはようございます」という元気なあいさつと共に、たくさんの笑顔の花が咲いていました。



## 有田小学校の取組

地域とともに  
元気なあいさつ



あいさつ運動とともに、交通安全運動を実施しました。9月21日（金）～27日（木）までの間、校区の数か所で、地域や保護者の皆様からもご協力いただき、安全な登校を見守っていただきました。校区の様々な場所で、元気なあいさつが飛び交っていました。児童や保護者へのアンケート結果から「あいさつすること」が課題としてあがっているため、この取組が終わっても、清々しいあいさつが続くよう、支援していきます。

あいさつは、元気の源ですね。

## 春日新田小学校の取組

あいさつ仙人  
(千人)に挑戦!

今年度は「あいさつ仙人(千人)に挑戦!」を合い言葉に全校であいさつに取り組んでいます。めあては、『目を見て、笑顔で、聞こえる声であいさつをすること』『あいさつをされたら返すこと』の2つです。

今回のあいさつ運動では、あいさつ仙人が玄関に登場。また、直江津東中学校の生徒の皆さん、PTA役員の皆さんも玄関で子どもたちを迎え、あいさつをしてくださいました。

これまでの取組で、自分から声を出し、あいさつができる子どもたちが増えています。これからは「あいさつ仙人(千人)」を合い言葉に、全校で取り組んでいきます。



## 「ようこそ先輩！」～直江津東中学校 1 学年の学習～

身近な先輩(高校卒業後 10 年 ただ今 27 歳)の体験談を聞くことから、自分たちの将来について真剣に考えることをねらいとして、東中 1 年生では毎年、「ようこそ先輩！」を行っています。今年も、7 月 27 日(金)に開催しました。小学校教諭、弁護士、システムエンジニア、保育士、エステシャン、建築関係など多彩な職業の 10 名の方々からお話をいただきました。中学校時代の思い出や仕事を選んだ理由、仕事をしていてうれしかったことやつらかったことなど、生徒にとって将来のことを考えるととても有意義な時間となりました。



当日は 35℃を超える猛暑の一日でした。そんな中、後輩のために働くことについて体験談を交えて熱く語っていただいた講師の方々です。

## 「命の授業 in 直江津東中学校」～夢・志チャレンジ講演会～

9 月 20 日(木)直江津東中学校において「夢・志チャレンジ講演会」が開催されました。今年度の講師はお笑いコンビ TIM のゴルゴ松本さんです。ゴルゴ松本さんは、2011 年から少年院でボランティア講演会の活動をスタートしました。「命」「言葉」「人生」「産声」「誕生」「一生懸命」などをテーマに魂のこもった熱い授業を届けてくれました。

講演会後の生徒の感想を一部紹介します。

○ゴルゴ松本さんの話を聞いて、「やればできる」

「為せば成る 為さねばならぬ何事も」の言葉が印象に残りました。自分は何回もあきらめてきたけど、自分を信じればできることに気がきました。(1 年生男子)

○ゴルゴ松本さんの話を聞いて、私は、今生きていることが「奇跡」だと知り、生きている一日一日を大切にしようと思うことができました。また、「できない」「やだ」「めんどくさい」などのマイナス発言は、自分を進歩させられない言葉ということを知りました。(1 年生女子)

○犬のものまね、志村けんのものまねで体育館の空気が一気に変わり全校生徒が笑顔になりました。私は、ゴルゴ松本さんのように、周りを笑顔にできる人間になりたいと思いました。(2 年生女子)

講演会の最後に、生徒会長、副会長と有志生徒による「命」のギャグをやりました。講演時間を 20 分もオーバーする熱のこもったお話をいただきました。

